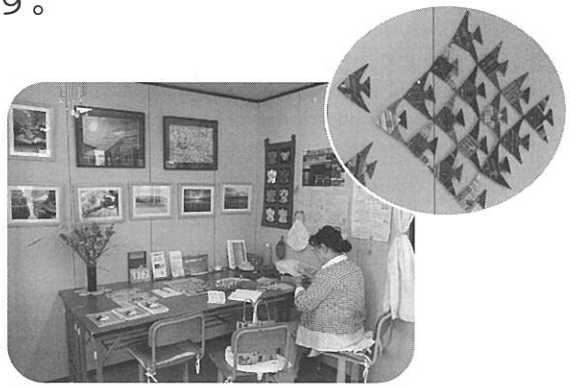
ふれあいのまち うらうす

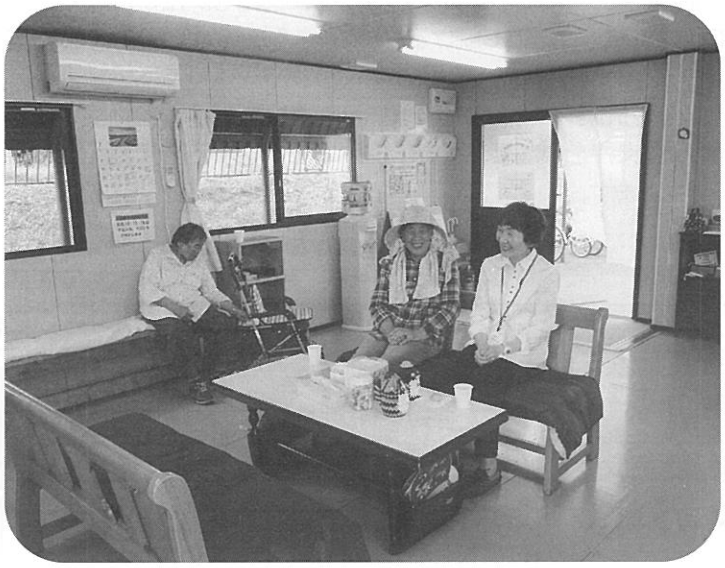
社協だより

令和元年8月1日　第89号

寄り道サロン

大好評の『寄り道サロン』が今年もオープンしました。散歩の途中などにたくさんの方が立ち寄って、おしゃべりや小物作りなどを楽しんでいます。





社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行されています

令和元年度　事業計画・収支予算

さる3月22日開催の平成30年度第3回評議員会において、令和元年度事業計画・一般会計予算が審議され、次のとおり決定しました。

【一般会計収支予算】

（単位：円）

勘定科目			予算額
経常活動による収支	収入	会費収入	400,000
		寄付金収入	1,000,000
		補助金収入	17,422,000
		受託金収入	10,650,000
		事業収入	109,000
		貸付事業収入	100,000
		共同募金配分金収入	492,000
		受取利息配当金収入	11,000
		雑収入	21,000
		事業区分間繰入金収入	69,000
		サービス区分間繰入金収入	3,002,000
		経常収入計①	33,276,000
	支出	人件費	15,754,000
		事業費支出	3,209,000
		事務費支出	9,441,000
		貸付事業支出	100,000
		共同募金配分金事業費	492,000
		助成金支出	370,000
		サービス区分間繰入金支出	3,071,000
		経常支出計②	32,437,000
	経常活動資金収支差額③=①-②		839,000
施設整備等による収支	収入	施設設備等補助金収入等	0
		施設設備等収入計④	0
	支出	固定資産取得支出等	0
		施設設備等支出計⑤	0
	施設設備等資金収支差額⑥=④-⑤		0
財務活動による収支	収入	積立預金取崩収入等	0
		財務収入計⑦	0
	支出	積立預金積立支出等	382,000
		財務支出計⑧	382,000
	財務活動収支差額⑨=⑦-⑧		−382,000
予備費⑩			458,000
当期資金収支差額計⑪=③+⑥+⑨-⑩			−1,000

前期末支払資金残高⑫	1,001,000
当期末支払資金残高⑬=⑪+⑫	1,000,000

【事業方針】

浦臼町社会福祉協議会は、地域における福祉活動の中核・推進役として、住民参加を促し、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目指し、日々さまざまな活動を展開してきました。

しかし、少子高齢化、人口減少が進む中、制度だけでは解決できないことも多く、多様なニーズに対しどのような支援ができるかということを柔軟に考え、各種事業の見直しや強化を図るとともに、地域における支え合いの仕組みづくりを推進していくことが必要であります。これらを踏まえ、民生委員・児童委員やボランティアの方々との協力、行政との連携などにより、地域住民とともに事業や活動をその実情に応じ展開しつつ地域福祉の推進を図っていきたいと考えております。

訪問介護事業（ホームヘルプサービス）が平成３０年度をもって事業廃止となり、令和元年度は、高齢者や障害者等の日常生活を支援する有償ボランティア事業を開始し、住民参加型の在宅福祉サービスとして、困りごとの支援を体制化し、在宅生活の継続や自立の手助けをしていきます。

なお、昨年、北海道胆振東部地震が発生し北海道に大きな被害をもたらしたことを踏まえ、災害時の体制整備の強化を行い、北海道社会福祉協議会と締結している災害ボランティア協定に基づき、町外からの災害ボランティアの受入れ体制につきましても、町との連携のもと迅速な対応ができるように整備していきます。

浦臼町社会福祉協議会は、今後とも住民誰もが住み慣れた地域で、安心・安全に暮らし続けることのできる福祉のまちづくりを推進していきます。そして、その実現に向かって、さらなる本協議会の活動基盤の構築・強化に努めてまいりますので、引き続き地域でのご理解・ご支持をいただきますとともに、各種活動へのご協力をお願いいたします。

お買い物バス始めました！

今年度からの新規事業として、『お買い物バス』を始めました。対象はおおむね６５歳以上の高齢者、交通手段をお持ちでない方などで、福祉バスを利用し町外への買い物を支援するものです。

隔月での開催を予定しており、初回は５月２３日に実施され、１５名の参加がありました。目的地までの車内も会話がはずみ、サロンの役割も期待されています。

【主な事業内容】

1. 諸会議の開催

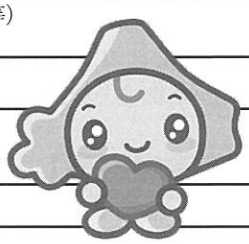
理事会	事業計画・報告及び予算・決算・諸事業等に関する定例又は随時の開催
監査会	中間・決算監査　※《外部監査》委託による巡回指導監査
評議員会	①第1回 事業報告・決算監査報告等　②第2回 事業計画・予算等
合同会議	歳末たすけあい募金配分会議（浦臼町共同募金委員会）等

2. 福祉推進対策

生活困窮者援助活動	生活福祉資金（道社協受託貸付事業）　福祉金庫貸付事業
社協だより発行	年2回（全戸配布）　春号・年末号　【共同募金助成事業】
各種研修・会議	道・空知地区社協関係、共同募金関係、各種団体・ボランティア関係他

3. 福祉推進事業

第25回ふれあい広場	開催月日・場所等詳細は未定　ふれあい交流会・ふれあいの店等　【共同募金助成事業】
小地域ネットワーク	助成額　1町内会当　上限50,000円～下限30,000円　申請〆切9月末日　交流事業・体験事業・支援活動 他
青少年活動支援	子ども会活動助成　助成額　1町内会当5,000円+子供1人当500円
高齢者・身障者等福祉事業の推進	温泉送迎バス　月1回（4月～11月）　月2回（12月～翌年3月）在宅ヘルパー・ボランティア添乗 お買い物バス　隔月　福祉バスを利用し、町外への買い物支援 浦臼町老人クラブ連合会事務局　砂川市ことばを育てる親の会助成
その他	募金活動協力（赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金・災害義援金等） 供花ポスター・慶弔葉書



4. 生活支援サービス推進事業

生活支援コーディネーターの配置	地域資源の発掘・整備　協議体の推進 ボランティアセンターの機能活性化（養成・派遣・調整）

5. 在宅福祉受託事業（浦臼町受託事業）

配食サービス	配食と声かけ　週3回（月・水・金曜日）　1食200円
安否確認サービス	定期的な訪問や電話等による安否確認、家族・関係機関との連絡　1ヶ月150円
除雪サービス	ボランティア等による除雪作業　簡易的な作業（30分以内）1,000円 左記以外1回1,500円

6. 在宅福祉事業

ふれあい食事会	会食・買い物等　高齢者世帯対象　【共同募金助成事業】
介護者の集い	在宅介護者と介護経験者・ボランティアの研修と交流会　年1回
在宅介護おむつ手当	在宅で介護を受け、常時おむつを必要としている者　助成額1ヶ月2,500円以内
サロン活動	寄り道サロン　駅横プレハブハウス　月～金曜日　10:00～15:30　【共同募金助成事業】
浦臼ふれあい友の会活動支援	町内在住のヘルパー有資格者の登録・研修・活動支援（各種事業参加・ボランティア活動）
各種福祉機器等の貸出し	車椅子・ポータブルトイレ・長寿祝セット・その他（行事用テント・クーラーボックス・ジャグ等）
有償ボランティア事業	有償ボランティアの派遣と連絡・調整　有償ボランティア養成講座の開催

7. ボランティア育成事業

ボランティア連絡協議会	加盟団体の連絡・調整、ボランティア連絡協議会の開催
ボランティアセンター	登録・相談受付、ボランティア保険の受付、ボランティアの派遣と連絡・調整
ボランティアの集い	講演やボランティアの広場（体験と交流）　年1回
赤十字奉仕団活動支援	空知地区赤十字奉仕団研修会の開催協力、日赤事業や奉仕団活動のPR

8. 心配ごと相談事業

心配ごと相談所開設	毎月1回（第3水曜日 13:00～15:00）　保健センター ※相談日以外は事務局対応　行政相談・介護相談同時開催

9. 福祉バス運行事業（浦臼町受託事業）

福祉バス運行	浦臼町福祉バス運行要綱と内規に基づき運行

10. 移送サービス（福祉有償運送事業）

移送サービス	福祉有償運送（国土交通省認可事業） 対象者　歩行や移動が困難な高齢者や障害者等　利用範囲　定期受診、入退院時等 運行時間　月～金曜日（年末年始・祝祭日を除く）　8:30～17:00 利用料金　片道料金 町内一律250円、奈井江町900円、砂川市1,600円、滝川市2,200円 他

11. 日常生活自立支援事業（北海道社会福祉協議会との業務協定に基づき実施）

平成３０年度　事業報告・収支決算

さる6月21日開催の令和元年度第1回評議員会において、平成30年度の事業並びに決算について承認されました。

【事業概要】

浦臼町社会福祉協議会は、地域における福祉活動の中核・担い手として、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指し、日々様々な活動を展開してきました。

平成３０年度においては、町の委託を受け実施している生活支援体制整備事業による講演会の実施や高齢者、障害者等を対象とし、暮らしのちょっとした困りごとを解決していく有償ボランティア事業を展開するため養成講座を実施し、住民同士が地域で支え合う体制づくりを推進し、生活課題の解決に向け取り組みを行いました。現在の社協活動が住民のニーズに対応することができているのかを真摯に考え、各関係機関や地域のご理解・ご協力をいただきながら事業を推進してきました。

①訪問介護事業・障害者居宅介護事業について

平成１２年の介護保険の開始とともに実施してきました訪問介護事業所は、利用者が年々減少し、経営改善が難しく、町からの助成と積立金の取崩しにより経費を賄い実施してきましたが、平成３０年度末をもってやむなく廃止となりました。

②寄り道サロンについて

５年目を迎えた寄り道サロンは、実施目的である「気軽に立ち寄れる憩いの場」として、多方面にわたる方々に利用していただきました。

③生活支援体制整備事業について

町からの受託事業である生活支援体制整備事業により、生活支援コーディネーターを１名配置し、地域の高齢者支援ニーズと地域資源の状況把握を行うとともに、講演会を3回実施、関係機関や関係団体等を参集し、「地域でできること」を考える機会となりました。

【貸借対照表】

平成31年3月31日現在（単位：円）

借方 科目	借方 金額	貸方 科目	貸方 金額
流動資産	9,672,900	**流動負債**	6,661,056
預貯金	8,052,073	事業未払金	6,550,468
事業未収金	1,620,827	預り金	110,588
固定資産	7,183,312	**固定負債**	532,000
基本財産	1,000,000	退職給付引当金	532,000
基本財産特定預金	1,000,000	**負債の部合計**	7,193,056
その他の固定資産	81,776	**基本金**	1,000,000
車両運搬具	4	基本金	1,000,000
器具及び備品	81,772	**国庫補助金等特別積立金**	3
長期貸付金		国庫補助金等特別積立金	3
長期預け金		**その他の積立金**	6,559,146
その他の積立預金	6,101,536	財政調整積立金	5,559,146
退職給付引当資産	532,000	退職給与積立金	
財政調整積立預金	5,559,146	固定資産購入積立金	0
長期前払費用	10,390	福祉金庫貸付積立金	1,000,000
		次期繰越活動増減差額	2,104,007
		次期繰越活動増減差額	2,104,007
		前期繰越活動増減差額	0
		(当期活動増減差額)	−2,141,539
		純資産の部合計	9,663,156
資産の部合計	16,856,212	**負債及び純資産の部合計**	16,856,212

1. 減価償却費の累計額　10,622,619円
2. 徴収不能引当金　0円

【一般会計資金収支決算】（単位：円）

勘定科目			決算額
経常活動による収支	収入	会費収入	285,400
		寄付金収入	1,600,000
		経常経費補助金収入	13,154,000
		共同募金配分金収入	495,972
		受託金収入	10,175,500
		貸付事業等収入	0
		事業収入	77,100
		負担金収入	781,200
		介護報酬収入	2,396,738
		自立支援給付費収入	85,590
		受取利息配当金収入	186
		雑収入	27,381
		経常収入計①	29,079,067
	支出	人件費	23,637,624
		事業費支出	2,605,800
		事務費支出	7,285,551
		貸付事業等支出	0
		共同募金配分金事業費	495,972
		助成金支出	304,500
		経常支出計②	34,329,447
	経常活動資金収支差額③=①-②		−5,250,380
施設整備等による収支	収入	施設設備等補助金収入	0
		施設設備等補助金収入計④	0
	支出	固定資産取得支出	0
		施設設備等支出計⑤	0
	施設設備等資金収支差額⑥=④-⑤		0
財務活動による収支	収入	積立預金取崩収入	6,524,447
		財務収入計⑦	6,524,447
	支出	積立資産支出	983,000
		財務支出計⑧	983,000
	財務活動収支差額⑨=⑦-⑧		5,541,447
予備費⑩			0
当期資金収支差額計⑪=③+⑥+⑨-⑩			291,067

前期末支払資金残高⑫	2,720,777
当期末支払資金残高⑬=⑪+⑫	3,011,844

【平成30年度　事業の実施状況】

1. 諸会議の開催

理 事 会　5回　　監査会　内部 5回　外部 4回
評議員会　3回　　評議員選任・解任委員会　2回

2. 福祉推進対策

生活福祉資金貸付事業　　相談　0件
福祉金庫貸付事業　　相談　1件　貸付0件
社協だより発行【共同募金助成事業】　年2回発行　春号・年末号
各種研修・会議等出席

3. 福祉推進事業

ふれあい広場（第24回）【共同募金助成事業】
　平成31年1月20日（日）協力団体37団体
晩生内神社祭典
　平成30年9月10日（月）出店
小地域ネットワーク事業　　実施2団体
青少年活動支援　13子ども会助成
　　砂川市ことばを育てる親の会助成
高齢者・身障者・福祉事業の推進
温泉送迎バス　　年間利用者223名
身障者日帰り研修　　参加6名　ボランティア8名
浦臼町共同募金委員会
　赤い羽根共同募金　　総額288,784円
　歳末たすけあい募金　　総額315,934円

4. 生活支援体制整備事業（浦臼町受託）

生活支援コーディネーターの配置
　地域資源の発掘・ボランティアセンターの活性化

5. 在宅福祉受託事業（浦臼町生活支援事業受託）

配食サービス　登録者31名
　　配食数 2,226 食

安否確認サービス　登録者13名　実施回数368回
除雪サービス　　登録者12名　実施回数　11回

6. 在宅福祉事業

ふれあい食事会【共同募金助成事業】
　　石狩市　道の駅アイロード
　　参加者19名　ボランティア6名
介護者の集い　歌志内市　チロルの湯
　　参加者7名　スタッフ4名
在宅介護おむつ手当　利用者10名　支給総額 122,444 円
寄り道サロン【共同募金助成事業】
　　年間利用者 1,700 名
浦臼ふれあい友の会活動支援　登録者13名
　　各種事業協力16件　ボランティア活動44名
各種福祉機器貸出　　車椅子5件

7. ボランティア育成事業

ボランティア連絡協議　　会登録団体15団体
ボランティアセンター　　個人登録者35名
　　年間活動人員延431名
ボランティアの集い
　ふれあい広場と同時開催
　　協力者82名
赤十字奉仕団活動支援　　団員（5班）26名
　　空知地区赤十字奉仕団研修会　参加4名
　　公共施設花壇作り・管理
　　各種事業協力

8. 心配ごと相談事業

心配ごと相談所開設　12回（うち、鶴沼・晩生内各1回）
　　相談員　民生児童委員10名　行政相談員1名
　　相談者　2件

9. 福祉バス運行事業（浦臼町受託）

運行回数97回　利用人員2，799名

10. 移送サービス（福祉有償運送事業）

登録17名　　利用回数77回（片道1移送）

11. 訪問介護事業所

要介護者	利用実人数	6名
	利用回数	520回
訪問型みなし	利用実人数	2名
	利用回数	130回
障害者	利用実人数	1名
	利用回数	63回

12. その他の事業

行事用テント貸出	3件	28張
供花ポスター利用	18件	61枚
古衣料リサイクル	21kg収集	

ボランティアさん
随時募集中!!

多くのボランティアさんが、さまざまな活動をしています。お気軽にお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ
社会福祉協議会
TEL 69−2188

心温まるご厚志ありがとうございます。

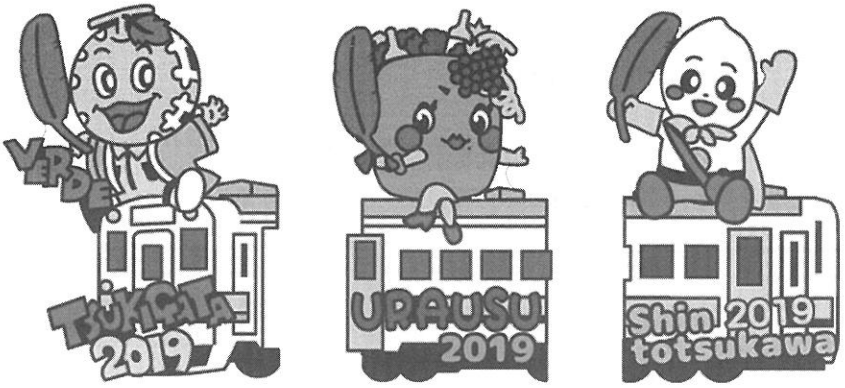
年　月　日	氏　名	住　所	寄　贈　名　目
平成３１年3月２９日	匿　名		社会福祉事業へ
令和　元年5月　7日	菊　田　時　子	浦臼第２	故、菊田イトノさんの生前のお礼として
6月　6日	小　野　剛	晩生内第１	受章記念のお礼として
6月　6日	坂　井　澄　子	浦臼第６	故、坂井孝太郎さんの生前のお礼として
6月１７日	山　田　伸　子	鶴沼第１	故、山田貴成さんの生前のお礼として
6月２１日	水　野　国　雄	浦臼第３	故、水野てるさんの生前のお礼として
7月　2日	清　水　優　子	鶴沼第１	故、清水一男さんの生前のお礼として
7月　8日	日　諸　直　幸	晩生内第１	故、日諸直美さんの生前のお礼として

ご厚志の内容は随時、町広報でお知らせしております。　（平成31年3月29日～令和元年7月8日受付分）

浦臼町限定「寄付金付きピンバッジ」！

浦臼町共同募金委員会では、浦臼町イメージキャラクターの臼子ねぇさんとコラボしたピンバッジを作成しました。今回はJR札沼線が廃止されることもあり、汽車をモチーフにしたデザインです。

浦臼町（臼子ねぇさん）、月形町（ベルデくん）、新十津川町（とつかわこめぞー）の３町のバッジをそろえると汽車として連結する特別仕様です。



ご協力いただいた募金額より製作費を差し引いた額が募金となり、“わたしたちの町”のために大切に使われます。浦臼町では、サロン事業、ふれあい広場、ふれあい食事会、広報誌の発行などの福祉活動に使われます。

【取扱い場所】・浦臼町社会福祉協議会（浦臼町保健センター内）　・浦臼町役場

お問合せ先　浦臼町共同募金委員会　TEL 69-2188

発行／社会福祉法人浦臼町社会福祉協議会　会長　小野　剛
樺戸郡浦臼町字ウラウシナイ一八三番地の二十七
印刷／岸山印刷株式会社